



雪の園庭で汗を流した運動会
 1月28日に追分幼稚園で雪中運動会が行なわれました。
 園庭の雪の上を元気に走り回る子どもや、わが子の活躍を見守る親の姿を見ることができました。
 綱引きや親子ゲームで汗を流した園児たちは、お母さんたちの手作りの豚汁を食べ、おなかの中から冷えた体を温めていました。



歌や踊りの発表会

早来地区の高齢者の皆さんが日ごろの成果を披露する「慶寿祭」が1月24日に町民センターで開催されました。
 会場には約160名が集まり、カラオケや舞踊の発表を楽しんだ後は全員によるビンゴゲーム。番号が読まれるたびに一喜一憂の声が聞こえてきます。場内は終日明るい笑い声に包まれていました。



関税撤廃反対！

12月12日の日豪首脳会議において日豪EPA(経済連携協定)交渉開始の合意を受け、12月27日、日豪FTA(自由貿易協定)交渉から地域を守る緊急集会が開催され、苦小牧駅北口周辺をとまこまい広域農業協同組合員や職員など360名がデモ行進を実施しました。
 これは、関税撤廃により、オーストラリアから安価な小麦や乳製品などが輸入されれば、北海道の主要農畜産物との競合は避けられず、国内農業・地域経済崩壊の恐れがあることから、日豪FTA交渉の安易な開始を反対する取り組み。
 参加者たちは「地域農業を守れ！」「関税撤廃反対！」などを訴えていました。

受講者の相談にも丁寧に対応

「子どもの痙攣は専門家でも動揺することがあるんですよ」と医療現場の裏話をする早来医院の小児科医の畑山由紀子先生。
 毎回さまざまな講師を招いて行なう安平町子育て講座が1月25日に追分公民館で開催され、「子どもの健康管理について」をテーマに医師の立場から助言をいただきました。「子どもの様態をしっかりとみることが大切です」と提言。来院した父母にも話しているといます。
 最後に受講した町民からの質問や健康相談にも気さくに応じ、丁寧にアドバイスしていました。



スローガン入り看板やポスターが完成

安平町の交通安全スローガンの募集に町内の小学校から211作品の応募があり、9月1日に選考委員会で富岡小学校6年の吉田道代さんが最優秀賞に決まりました。会館などさまざまな場所に貼るポスターが完成し、1月23日に小学校で本人に手渡されました。
 今回の最優秀作品は3年間安平町の交通安全標語として使用されます。



早来と追分庁舎前にはスローガン入り看板を設置していますのでぜひご覧ください。